

## 【特別調査】

(平成29年度第2四半期)

# 従業員の就労条件に関する調査

1. 調査目的：当所会員事業所の従業員の就労条件について調査し、今後の意見活動等に反映すること。
2. 調査期間：平成29年9月13日～平成29年9月29日（17日間）
3. 調査方法：（1）市内に本店を置き、FAX番号登録のある当所会員事業所  
（2）平成29年度第2四半期景気動向調査とあわせて調査

(回答率)

調査事業所数	回答事業所数	回答率
5,138	1,227	23.9%

(回答事業所の業種別構成比)

	構成比	事業所数
全 体	100.0%	1,227
建設業	18.9%	232
製造業	20.5%	252
卸売業	11.1%	136
小売業	12.3%	151
サービス業	19.2%	235
その他	18.0%	221
情報通信業	1.0%	12
運輸業	4.6%	56
金融・保険業	1.5%	19
不動産業	4.1%	50
飲食・宿泊業	3.4%	42
医療・福祉	2.3%	28
教育・学習支援業	1.1%	14

(回答事業所の規模別構成比)

	構成比	事業所数
全 体	100.0%	1,227
小規模	59.7%	732
中規模	35.5%	435
大規模	4.9%	60

【小規模】

情報通信業、卸売業、小売業、飲食・宿泊業、医療・福祉、教育・学習支援業、サービス業では「1～5人」、それらを除く業種では「6～20人」以下の区分。

【中規模】

上記【小規模】を除き、小売業、飲食・宿泊業では、「21～50人」以下、情報通信業、卸売業、医療・福祉、教育・学習支援業、サービス業では「51～100人」以下、それらを除く業種では「101～300人」以下の区分。

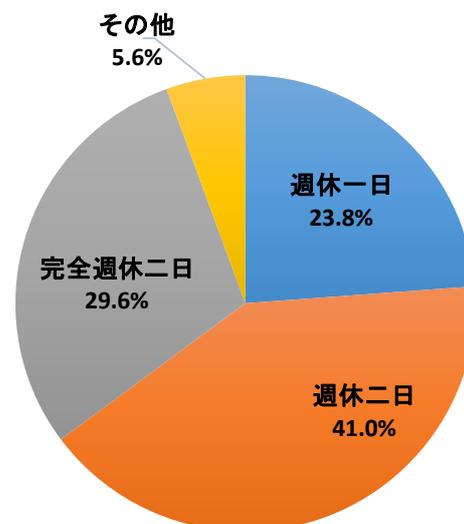
【大規模】

上記【小規模】【中規模】を除く区分。

## 1. 週休制の形態

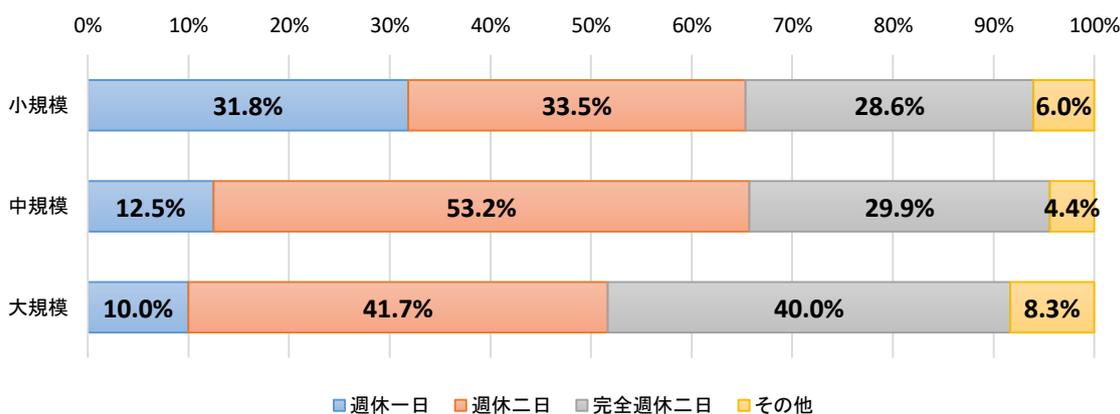
- 全体では、完全週休二日と週休二日を合わせた回答割合が約70%となっている。
- 規模別では、小規模で週休一日の回答割合が30%超となったが、中規模と大規模では10%程度となっている。
- 業種別では、建設業と小売業で週休一日の回答割合が高く、製造業とサービス業で完全週休二日の回答割合が高い。

※週休二日とは月に1回以上2日の休みがある週があること、完全週休二日とは毎週2日の休みがあることをいう。

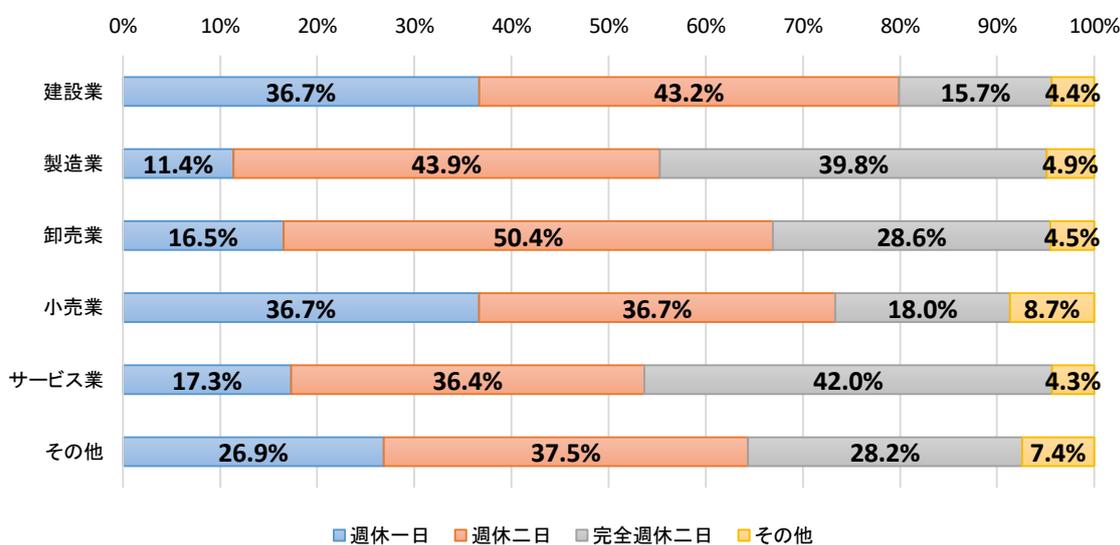


N=1,205

### 規模別



### 業種別

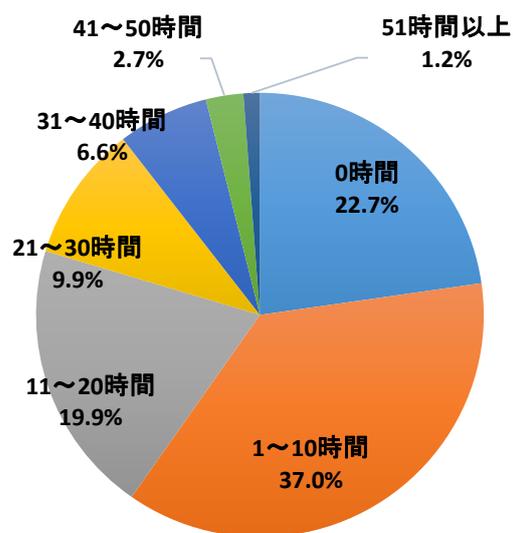


## 2.従業員の一カ月平均残業時間

○全体では、0時間から10時間までの回答割合が約60%となっている。

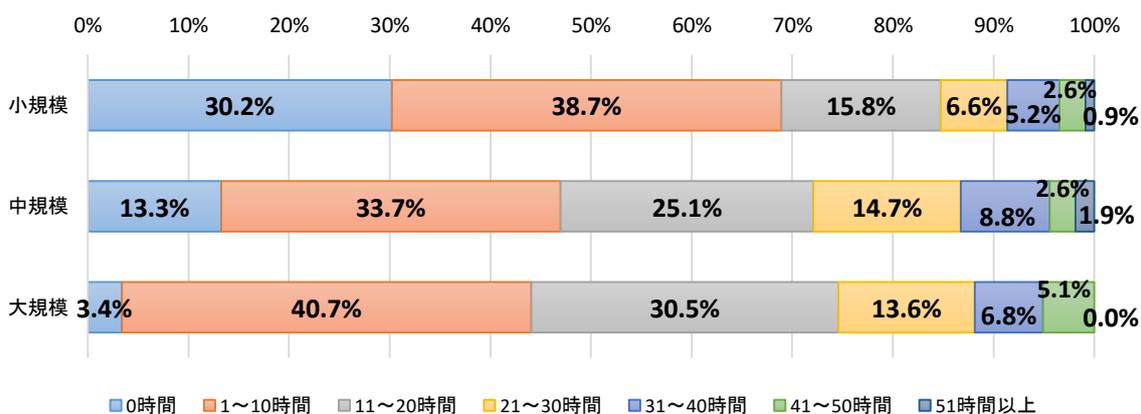
○規模別では、規模が小さいほど0時間の回答割合が高い。

○業種別では、製造業で21～40時間の回答割合がやや高い。

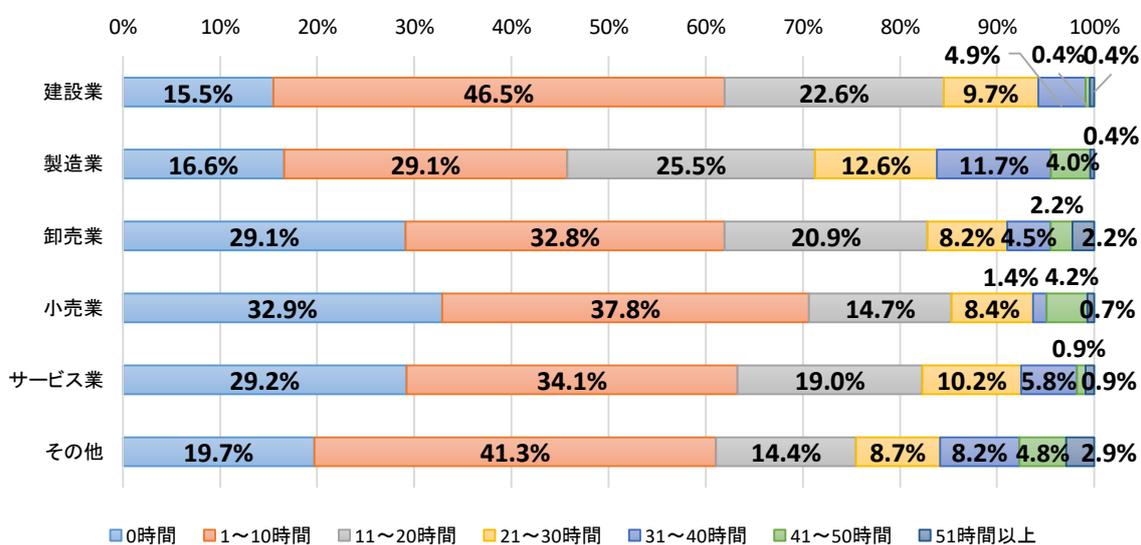


N=1,184

### 規模別



### 業種別

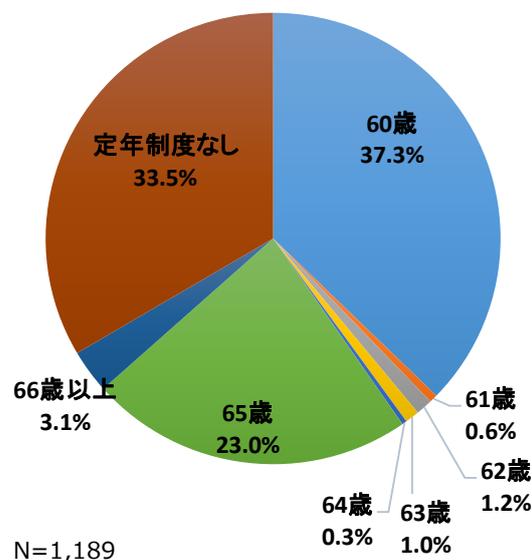


### 3.従業員の定年年齢（再雇用除く）

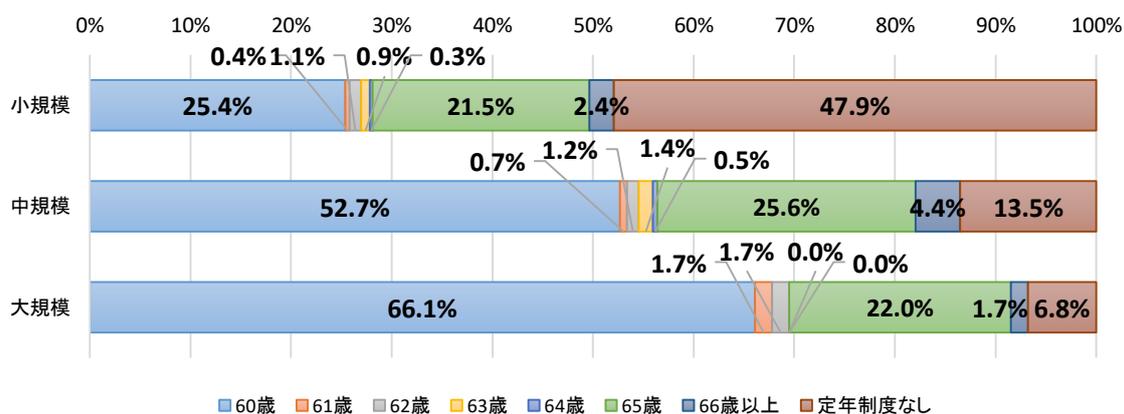
○全体では、60歳と65歳を合わせた回答割合が約60%となったが、定年制度なしの回答割合も30%超となっている。

○規模別では、規模が小さいほど定年制度なしの回答割合が高くなっている。

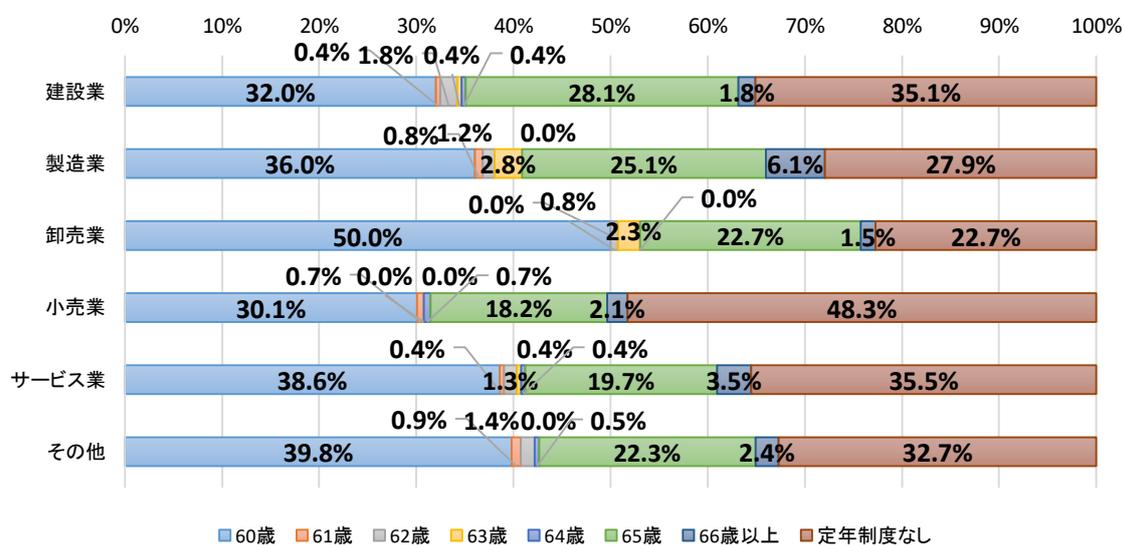
○業種別では、卸売業で定年制度がある回答割合が75%を超えた一方で、小売業では50%強にとどまっている。



#### 規模別



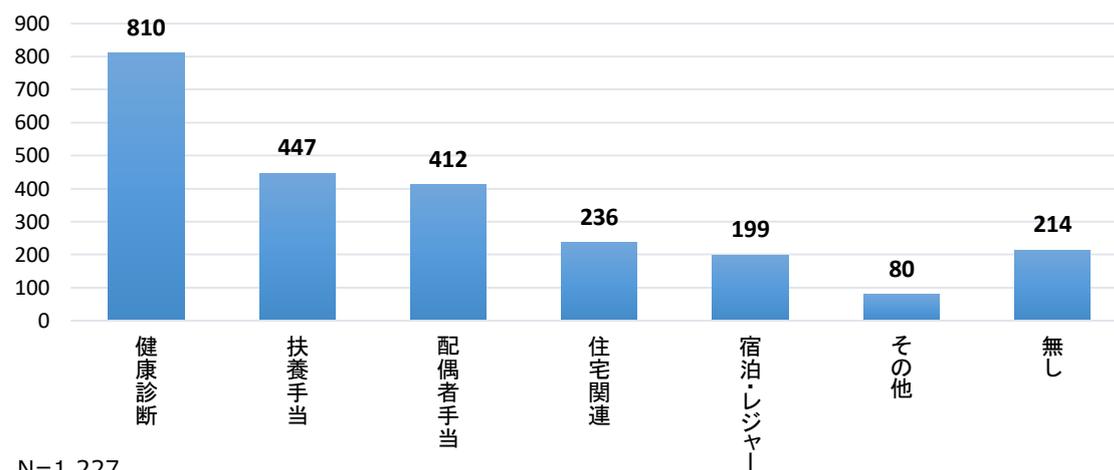
#### 業種別



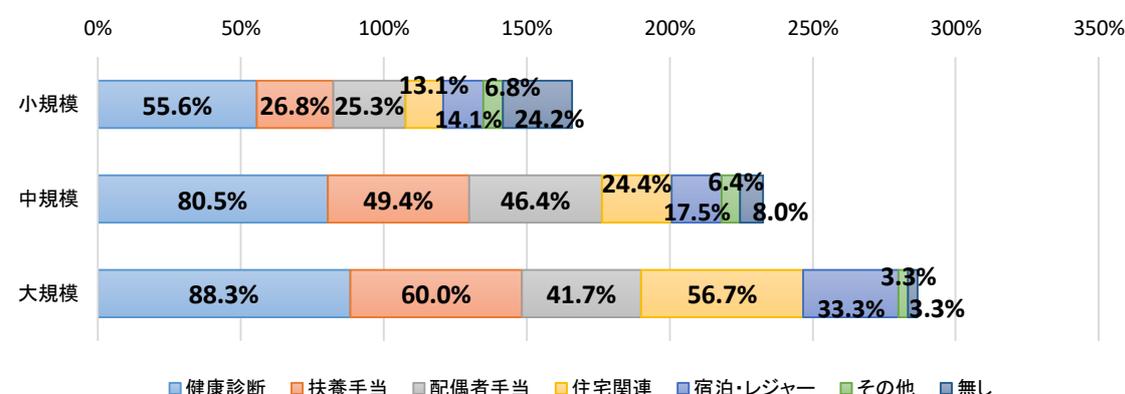
#### 4.福利厚生を採用項目（複数回答可）

- 全体では、健康診断の回答数が一番多く、扶養手当、配偶者手当と続いた。
- 規模別では、規模が小さいほど福利厚生の採用割合が低い。
- 業種別では、建設業・製造業・卸売業に比較して小売業・サービス業等の福利厚生の採用割合が低い。

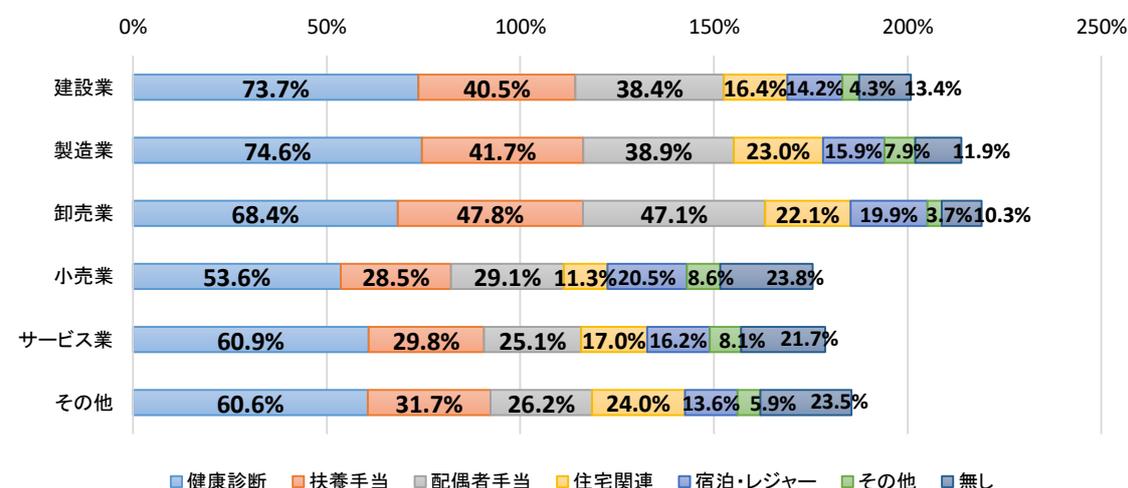
※その他自由記述での「なし」回答事業所と、特別調査の間1～3のいずれかに回答している且つ、問4に未回答の事業所を「無し」とみなして集計した。



#### 規模別（回答率累積）



#### 業種別（回答率累積）



【問い合わせ先】

姫路商工会議所

〒670-8505 姫路市下寺町43番地

TEL : 079-223-6555 (直通)

FAX : 079-288-0047

URL : <http://www.himeji-cci.or.jp/>